



馬い話

2016年9月号
VOL. 40

タイ視察 ～電力・省エネ事情調査～

8月上旬にタイのバンコクを視察してきました。長岡技術科学大学の紹介で現地のチェラロンコン大学、またタイの空調協会を訪問し弊社の省エネシステム「エコ・ビジョン」の紹介とタイの空調設備の状況について情報交換をさせていただきました。また、ジェットロ、ジャイカでは現地の政治、経済状況について説明をいただき、タイのカシコン銀行と提携している第四銀行からも現地企業の情報などをいただきました。また日本の電機メーカーのタイ法人と現地での施工・メンテナンスなど提携のための打合せを行いました。



「Prof. Chirdpun.(右から3番目)、タイ空調協会の方々と」

タイの人件費は日本の1/3～1/5ですが、電気料金は日本とあまり変わらずとも割高で企業や家庭の悩みの種になっています。タイは国内の発電量が足りず他国から電力を購入しており、発電量の増加とともに節電が国としての大きな課題になっています。また地球温暖化対策の要求も加わり省エネ(節電)のニーズはより高まって来ています。

日本の優れた省エネ技術を現地に導入し、効率よく省エネを行うことでタイ経済に貢献するとともに世界の課題である地球温暖化対策に貢献できればと思います。

第68期スタート！

<中期経営ビジョン>

2020年東京オリンピック後の安定成長基盤を作る

<中期経営計画>

地域戦略

- ①地方から都市部へのシフト
- ②海外事業の基盤作り

×

事業戦略

- ①建設からメンテナンスへ
- ②製造業・IT産業化
- ③生活支援サービス導入

+

- ①社員満足度の向上
- ②財務改善

7月30日に8月から始まる第68期の経営方針発表会を開催しました。

今期のスローガンは「**まず行動！新たな気持ちで日々挑戦**」です。70周年を超えて新たな10年に臨みます。

今期もよろしくお願い申し上げます。

株式会社 長谷川電気工業所
代表取締役社長 長谷川雄一

第 68 期経営方針発表会

7月30日(土)午前8時より経営方針発表会を実施いたしました。

長谷川社長から経営方針の説明があり、運営本部からは全体計画、安全衛生、数値目標が、各部門長からは部門方針の発表と決意表明があり、最後に永年勤続表彰が行われました。

-運営本部より-



坂井専務(全体計画)



高橋常務(安全衛生)



富樫常務(数値目標)

-経営方針について-



長谷川社長



営業部 渡辺部長



工務部 渡辺次長



環境営業部 大橋所長



管理部 菅井次長

永年勤続表彰

石田係長は40年という長年にわたり会社の発展に貢献されてきました。入社した頃の出来事を調べてみました。当時の若さと情熱をもって今後も一層のご活躍を期待しています。おめでとうございます！！



勤続40年 石田 勝
[工務部]

※40年前の主な出来事・流行

- ・郵便料金値上げ、はがき20円・封書50円
- ・大和運輸が「クロネコヤマトの宅急便」を開始
- ・およげ!たいやきくん 453.6万枚ヒット



勤続20年 大橋純一
[東京営業所]

※20年前の主な出来事・流行

- ・「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始
- ・ルーズソックスが流行
- ・たまごっち(バンダイ)



勤続10年 本間綾子
[東港営業所]

※10年前の主な出来事・流行

- ・携帯電話の番号ポータビリティ制度開始
- ・第1回ワールド・ベースボール・クラシックが開幕
- ・イナバウアー(荒川静香の得意技)

ありがとうカード表彰

弊社は感謝力向上の為に「ありがとうカード」を導入しています。67期下半期(2016年2月～7月)により多くの方へカードを送った人の結果発表があり、上位三名が表彰されましたのでご紹介させていただきます。



～ 67期下半期最終結果 ～

1位 宮村 良 (129枚)

2位 羽田由美子 (86枚)

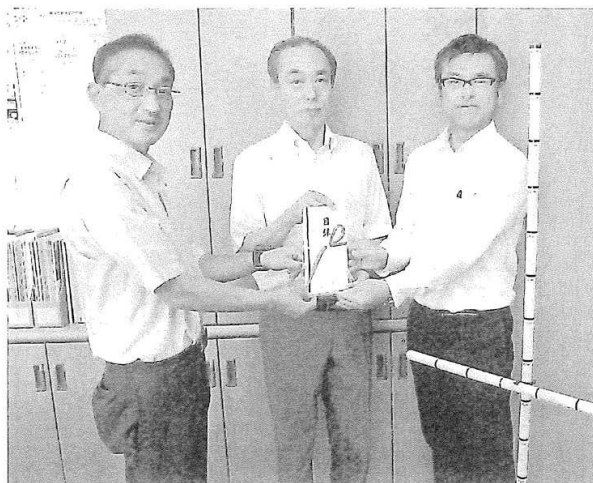
3位 松田知子 (80枚)

宮村良さんがチャンピオンとなり四連覇を達成しました。宮村さんは日頃からありがとうの気持ちをさりげなく本人へ直接又は机の上に置いていきます。羽田さん、松田さんも常に上位に名を連ねており、安定した感謝力の持ち主であることがうかがえます。おめでとうございます！

今後も引き続き全社員が社内・社外の方々へ感謝の気持ちを届けてまいります。宜しくお願い致します。

学びの支援への取り組み

弊社の発行する社債手数料の一部は第四銀行様の「応援私募債」の企画を通じて、子ども達へ学びの支援という形でサーキットポール一式とえんぴつの持ち方矯正器具となり、日頃お世話になっております保内小学校の皆様へ寄贈されることとなりました。



長谷川社長(中)と梶田支店長から二平校長に目録が渡された

長谷川電気。第四が寄贈
 第四銀行が取り扱う「みらい応援私募債」の発行手数料の一部を利用し、村上市の保内小学校に体育授業などで使うサーキットポール一式とえんぴつの持ち方矯正器具

「応援私募債」手数料一部で 保内小にサーキットポール等

が寄贈されることになり、同日、同私募債を発行した長谷川電気工業所の長谷川雄一社長と同行坂町支店の梶田和明支店長から、二平芳信校長に目録が手渡された。
 同行が平成25年9月から、次世代支援活動とし

て取り扱っている商品で、県内ではこれまでに200件を超える支援が行われているという。
 寄贈物品は、学校側の意向を踏まえたもので、サーキットポールは、体をほぐすサーキットトレーニングや高跳びなど体育授業全般で利用され、えんぴつの持ち方矯正器具は主に1年生を対象に使われる。
 長谷川社長は「保内小には仕事でもお世話になっており、今後ともよろしく」と地域還元への意味も含めあいさつ。梶田支店長は「学びの支援として多くの企業から賛同いただいている事業。これからも積極的に取り組んでいきたい」と述べた。
 二平校長は「体力、学力の向上は県の課題にも即したものだ。文武両道の子どもを育てていきたい」と感謝とともに述べていた。

(いわふね新聞 8月7日発行)

経営理念

- わが社は、快適生活環境づくりを通じて、真に豊かな社会の実現に貢献する。(存在意義)
- わが社は常に挑戦し、革新しつづける。
(経営の基本姿勢)
- われわれは、
 - (1) 感謝
 - (2) 協調
 - (3) 反省
 - (4) 明朗活発
 - (5) 健康と家庭
 を重んじ、前進しつづける。(行動指針)

経営ビジョン (目指す企業像)

技術武装・創造型・総合設備業

私達は

- オリジナルなシステム・工法・商品を持つことで自力で需要・市場・顧客を創造する創造型企業
- コンサルティング・調査・企画提案と施工・メンテナンス技術を持つ顧客満足度の高い企業
- エネルギー供給から機器制御、通信、ITまでの幅広い分野で技術・サービスを提供する総合設備業以上の特徴で日本一の会社を目指す。

~~ 編集後記 ~~

今期より個人の能力アップを重点施策に掲げ、個人計画の作成をおこなっています。社員全員新たな気持ちで68期に取り組みたいと思いますので、あらためてよろしくお願いいたします。

株式会社 長谷川電気工業所

〒959-3132 村上市坂町 1760-1 ☎ 0254-62-3161

ホームページ(<http://www.hei.co.jp/>)